



かもまる通信

第51号

令和3年7月発行
発行：いわき総合図書館
〒970-8026
平字田町120
TEL 22-5552

移動図書館はご存じですか？

図書館が遠いなどの理由で来館できない方のために、たくさんの図書を乗せて、市内駐車場を巡回している車のことで、略してBM（BookMobile）と呼んでいます。市では、「いわき号」、「しおかぜ」の2台が114ヶ所の駐車場所を月1回巡回しています。利用者登録した日から（※図書館利用カードを既にお持ちの方は、登録不要）、図書を1人30冊まで、次の巡回日（約1ヶ月）まで、借りられます。どうぞお気軽にご利用ください。



おすすめの本紹介



『サド侯爵夫人とその夫』950.2-サド
（一般書） 式場隆三郎 著 書肆心水

この本は、精神科医の立場から、真面目にサドの生涯と芸術について取り組んで書かれた本です。長く獄中にあったサドに妻が送った手紙を多数引用し書かれ、物語風に記された簡潔な夫妻の評伝となっています。二部構成で、日本で初めて本格的にサドを論じた記念碑的著作です。

著者は裸の大将こと山下清を世間に広く紹介した精神科医・芸術評論家です。また、ゴッホに関する著作でも広く知られています。『サド侯爵夫人』というと、三島由紀夫の戯曲が一般に知られていますが、式場の著作から題名を借用しています。

『幸せな人生の作り方』159-バ（一般書）
坂東眞理子 著 祥伝社

コロナ禍であっても、私たちはどう生きれば幸せになれるのか……。私たちは、日常の暮らしの中で悩んだり、迷ったり、怒ったり、苦しんだりしながらも「幸せに生きたい」と願っているものです。何が大事で何が不要なのか、新しい目で今までの生活を見直しており、また、日常的に、人に感謝し、されるときに、心が温かくなり、幸せを感じるものであると、本の中で紹介しています。

「今」を大事にし、「今」を充実させること……。生活していくうえで、どうしたら今を充実させることができるのかと感じたときや考えたときに、おススメの一冊です。



『はなの街オペラ』T-F-M（ティーンズ）
森川成美 著 くもん出版

時は、大正時代。東京に奉公に出てきて、言われるままに仕事をこなしていた14歳のはなが、ふとしたことから浅草オペラの世界に引き込まれ、やがて人気歌手として活躍していくさまを描いた物語です。

物語の中ではなが演じるオペラ（『トスカ』『蝶々夫人』『メリー・ウィドウ』）は女性の生き方や考え方をテーマにした作品なので、役に自分を重ねながら、生き方について考え成長していくはなを、読み進めていくうちにどんどん応援したくなってしまいます。

困難な状況にある人々が、逆境のなかでも、音楽の力を信じ、明日へ進んでいく物語です。

『新復興論：増補版』AL-369-コ（郷土）
小松理虔 著 ゲンロン

著者の小松さんは小名浜在住のローカル・アクティビストです。小松さんは、二年半前に震災後の取組や思考をまとめた『新復興論』で第18回大佛次郎論壇賞を受賞していますが、この本はその『新復興論』の増補版です。3万字超の書き下ろしが新たに収録されていますが、文体、復興のとらえかた、当事者とはなにかなど、いろいろなものが更新されています。地元作家のこちらの本『新復興論』をまだ読んでいない方は、ぜひこのタイミングでお読みいただければと思います。「復興」に少しでも関心のある方に読んでいただきたいおすすめの一冊です。

貸出 TOP 10

(令和3年5月末現在)

1	初詣で	佐伯 泰英	文藝春秋
2	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社
3	わたし、定時で帰ります。[3]	朱野 帰子	新潮社
4	新謎解きはディナーのあとで	東川 篤哉	小学館
5	灰の劇場	恩田 陸	河出書房新社
6	MR	久坂部 羊	幻冬舎
7	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
8	旅する練習	乗代 雄介	講談社
9	悪の芽	貫井 徳郎	KADOKAWA
10	犬がいた季節	伊吹 有喜	双葉社

予約 TOP 10

(令和3年6月23日現在)

1	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	幻冬舎
2	52ヘルツのクジラたち	町田そのこ	中央公論新社
3	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	光文社
4	小説8050	林 真理子	新潮社
5	魂手形	宮部みゆき	KADOKAWA
6	元彼の遺言状	新川 帆立	宝島社
7	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
8	推し、燃ゆ	宇佐見りん	河出書房新社
9	心淋し川	西條 奈加	集英社
10	月下のサクラ	柚月 裕子	徳間書店

地域資料前期常設展のお知らせ

会期：令和3年6月29日(火)～10月24日(日)

地域資料常設展「地元紙からみる1964年 東京オリンピック・パラリンピック」



〈会場〉総合図書館 5階 地域資料展示コーナー

昭和39年（1964）年に開催された東京オリンピック・パラリンピックの際の、県内における聖火リレーの様子や大会の様子、本市にゆかりのある選手の活躍や盛りあがりを見せる市内の様子について、当時の地元紙を通して紹介します。

〔展示内容〕

- ・県内聖火リレーの様子
- ・大会の様子や本市ゆかりの選手の活躍
- ・市内の様子

地域資料 前期常設展
地元紙 からみる
 1964年 東京オリンピック・パラリンピック

世家の祭典 東京五輪開く
 五輪記念の
 聖火リレーの
 聖火リレーの

会期 2021年 6月29日(火)～
 10月24日(日)

会場 いわき総合図書館 5階
 地域資料展示コーナー

企画展のお知らせ

会期：令和3年6月29日(火)～10月24日(日)

企画展「いわきの水道」

〈会場〉総合図書館 5階 企画展示コーナー

今年(2021年)は平に水道が作られて100周年と、大きな節目を迎えます。当時の平地区の写真や絵ハガキ、図書館資料を展示し、いわきの水道について考える機会にさせていただきたいです。

〔展示内容〕

- ・水道100年の歴史
- ・写真・絵ハガキ
- ・地図
- ・水道水ができるまで



令和3年度 いわき総合図書館 企画展

いわきの水道

水通水100周年

会期 6月29日(火)
 ~10月24日(日)

会場 いわき総合図書館 5階
 企画展示コーナー